

詩の表現技法を整理しよう

図解 | 5つの表現技法は「何を工夫しているか」で見分けよう

① たとえて表す

直喩 隠喩

「～のようだ」など、たとえを示す言葉がある → 直喩
たとえを示す言葉を使わず、直接たとえる → 隠喩

② 人のように表す

擬人法

人ではないものに、人の動作・気持ち・言葉などを与えて表す。

③ 語順・繰り返しを工夫

倒置法 反復法

普通の語順を入れ替える → 倒置法
同じ語句を繰り返す → 反復法

見分けるポイント：たとえる表現か／人ではないものを人のように表しているか／普通の語順を入れ替えているか／同じ語句を繰り返しているか

5つの表現技法

問1 当てはまる表現技法を選びなさい。

「朝露が真珠のように光る」に使われている表現技法はどれですか。

ア 直喩 イ 隠喩 ウ 擬人法

比喩の見分け方

問2 当てはまる表現技法を選びなさい。

「夕焼けは空に広がる炎だ」に使われている表現技法はどれですか。

ア 直喩 イ 隠喩

語順を変える表現

問3 当てはまる表現技法を選びなさい。

「聞こえてきた、遠い鐘の音が」に使われている表現技法はどれですか。

ア 擬人法 イ 倒置法 ウ 反復法

繰り返す表現

問4 当てはまる表現技法を選びなさい。

「まだ、まだ、歩いていく」に使われている表現技法はどれですか。

ア 反復法 イ 直喩 ウ 倒置法